

令和2年度（第12期） 事業報告書

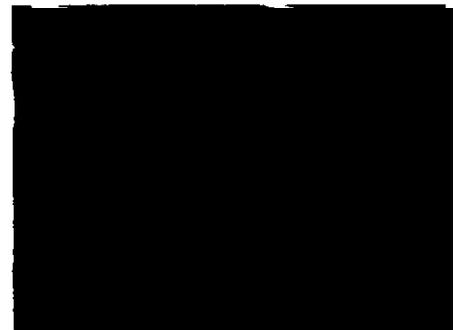
< 令和2年4月1日～令和3年3月31日 >
 特定非営利活動法人としま NPO 推進協議会

1. 事業の成果

1). 社会貢献活動団体中間支援事業

① 第14回社会貢献活動WEB見本市

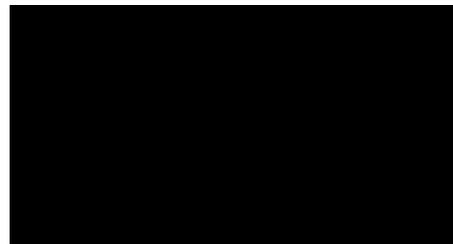
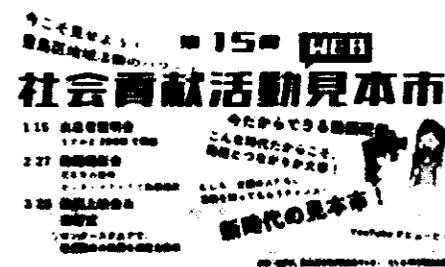
- 令和元年度に開催予定だった第14回社会貢献活動見本市は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本年度（令和2年度）8月22日（日）に、豊島区区民センター6階会議室から、YouTubeによるライブ配信で行った。
- 27団体が出展し、審査の結果、当日上位4団体をLIVE配信で表彰した。



② 第15回社会貢献活動WEB見本市

- 第15回社会貢献活動WEB見本市は、令和3年2月27日（土）に撮影会、3月28日（日）に表彰式のYouTubeによるLIVE配信を豊島区役所1階センタースクエアで実施した。
- 第14回のYouTubeライブ配信の反省を活かして、動画を撮影し視聴回数を審査に反映させ、11名の審査員による審査を行った。
- 28団体が動画撮影に参加し、3月28日に上位4団体を招いて実施した表彰式を、YouTubeでLIVE配信した。

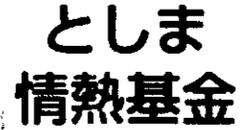
- ❖ 協賛企業は24団体で賞金や商品券、商品、ノベルティ等をご提供いただき各協賛団体に感謝いたします。



としまテレビ「としま情報スクエア」で撮影会当日会場から生中継も行いました。

③ としま情熱基金事務局

- としま情熱基金は、令和2年度で6年目を迎えた。本年度も事務局を担当。令和元年8月20日に「第5回としまの街をステキにする提案」募集説明会を実施した。
- 4件の応募があり、応募者全員をファイナリストプレゼンテーション進出としたが、令和元年度実施予定だった第14回社会貢献活動見本市の中止に伴い、ファイナルプレゼンテーションおよび最終審査会は、令和2年6月28日（日）に養老乃瀧本社ビルで実施した。
- 令和2年度の協賛企業は下記の通り。



令和2年度の協賛企業・店舗・サービス

- 養老乃瀧株式会社 ● 渡邊建設株式会社 ● マテックス株式会社 ● 日本自動ドア株式会社
- クオリー（株式会社 ALEG） ● オステリアサンテ（イタリアンレストラン） ● 株式会社明冷
- 株式会社向こう三軒両隣（旧 めぐるでんき株式会社） ● 株式会社サニフット
- 株式会社日本橋コンサルティングファーム ● NPO 法人としま NPO 推進協議会
- 株式会社システムクエスト

④ としま社会貢献活動大賞

- 令和2年2月29日に開催予定だった、第14回社会貢献活動見本市の参加団体を対象に、当団体独自で「としま社会貢献活動大賞」を設立したが、新型コロナウイルスの影響で、第1回の受賞団体の表彰式を令和2年6月28日（日）にとしま情熱基金「第5回としまの街をステキにする提案」ファイナリストプレゼンテーションと入賞団体発表と同時に実施した。
- 「第2回としま社会貢献活動大賞」は、第15回社会貢献活動見本市の出席団体を対象として実施し、当団体理事の審査により、下記3団体を各部門の大賞として表彰した。



きらり！社会貢献活動大賞	株式会社 Meta Anchor COMOLY 事業部	6件
はばたけ！社会貢献活動大賞	NPO 法人 Mother's Tree Japan	7件
つながる！社会貢献活動大賞	みんなの手話歌～Be One～	7件

⑤ 豊島区地域活動交流センター総合案内・相談事業（豊島区からの受託事業）



- 豊島区地域活動交流センターでの総合受付業務および、NPO 法人設立、事業継続、活動の活性化、ネットワーキングなどに関する相談業務を、豊島区から受託し実施した。

4月	2人	251人	0.7%	2件
5月	6人	251人	2.3%	3件
6月	70人	279人	25.0%	7件
7月	88人	280人	31.4%	5件
8月	115人	327人	35.1%	2件
9月	112人	283人	39.5%	6件
10月	164人	335人	48.9%	11件
11月	216人	300人	72.0%	5件
12月	166人	262人	63.3%	5件
1月	83人	281人	29.5%	7件
2月	150人	342人	43.8%	6件
3月	166人	*6人	2766.6%	8件
合計	1,338人	3,197人	35.5%	67件

*令和元年度4、5月は、令和2年3月からの新型コロナウイルス感染症拡大防止による施設利用停止に伴う減少。

- 令和2年度は、4月、5月に新型コロナウイルスの緊急事態宣言が発出され、施設が利用停止となり、6月以降も施設に利用制限（利用人数、夜間利用等）がかかったため、一年間の利用者数は、対前年比35.5%となった。
- 総合案内業務は、施設の利用停止期間中も、問い合わせへの対応、予約受付、HP 運用などのため業務を継続した。
- 相談業務は、時期によってばらつきがあるが、面談で67件（前年度55件：対前年比121%）に対応し

た。

- ・ 相談を通して、社会貢献活動見本市への参加、地域活動交流センターへの登録、豊島区区民活動支援補助金への申請、NPO 法人会計セミナー、NPO 法人設立準備セミナーへの参加に結びついた。

⑥ 区民ひろば NPO 法人化支援事業（豊島区からの受託事業）

- ・ 豊島区が推進している区民ひろば運営協議会の NPO 法人化を支援しており、令和 2 年度も、区民ひろば南大塚、区民ひろば駒込を NPO 法人とする支援を行なった。その結果、区民ひろば南大塚、駒込ともに令和 3 年 4 月 1 日より、創設された NPO 法人が運営を開始する。

⑦ 新型コロナウイルスによる地域活動への影響アンケート調査（豊島区からの受託事業）

- ・ 豊島区内の全 NPO 法人及び地域活動団体を対象に、新型コロナウイルスによる活動への影響を把握するため、アンケート調査を実施。
- ・ 調査結果は、豊島区のホームページに掲載するとともに、社会貢献活動見本市、NPO 法人設立準備セミナーなどにフィードバックした。

2) 創業支援事業、活動継続サポート事業

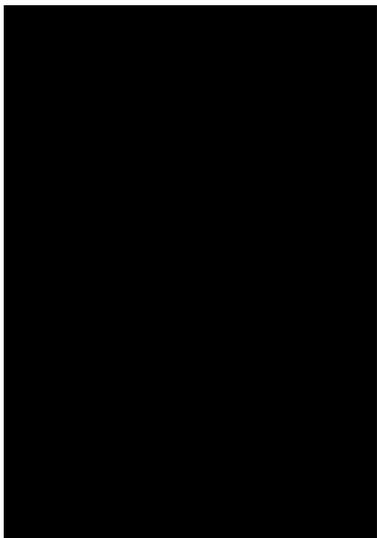
① 東京都女性・若者・シニア創業サポート事業（CBS からの受託事業）

- ・ 平成 26 年より実施している東京都の「女性・若者・シニア創業サポート事業」を、令和 2 年度も継続実施した。
- ・ 令和 2 年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、10 月以降にオンラインで創業支援/事業計画書作成セミナーを計 6 回開催した。

第 1 四半期	21	11	7	12
第 2 四半期	15	3	5	61
第 3 四半期	17	2	1	39
第 4 四半期	36	10	4	46
合 計	89	26	17	158

② としまソーシャルビジネス支援ネットワーク（豊島区との共催事業）

- 豊島区、日本政策金融公庫池袋支店、東京信用金庫、巣鴨信用金庫、東京商工会議所豊島支部と連携し、ソーシャルビジネスの創業や団体活動継続に必要な資金調達に関するサポートを行うとしまソーシャルビジネス支援ネットワークに参画。令和2年11月10日には [REDACTED] [REDACTED] を講師に迎え、ZOOMによるオンラインセミナー「ポストコロナ禍に向かって求められる、新たな社会起業家」を開催した。（参加者 約15名）



③ としまイノベーションプランコンテスト2020（東京商工会議所豊島支部からの受託事業）

- 当団体代表理事の柳田が審査副委員長として参加した。
 - ニュービジネスプラン部門 グランプリ [REDACTED]（株式会社 Meta Anchor）
 - ニュービジネスプラン部門 審査委員会特別賞 [REDACTED]（NPO 法人 Mother's Tree Japan）
 - [REDACTED]（株式会社 EMF）
 - 非対面型・テレワーク型プラン部門 審査委員会奨励賞 [REDACTED]（大正大学地域創生学部2年）

3) セミナー・講座企画運営事業

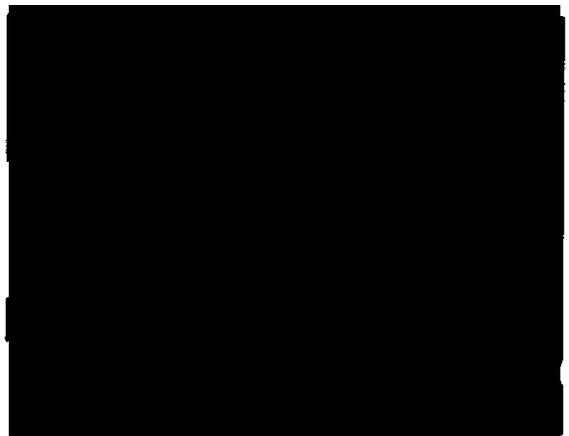
① NPO、地域活動に関するセミナー企画・運営（豊島区からの受託事業）

- 豊島区主催のNPO法人設立、会計に関する下記セミナーの企画・運営を受託し実施した。この2つの講座は、新型コロナウイルス対策として、「みんなのえんがわ池袋」よりZOOMによるリモートで開催した。

NPO法人設立準備セミナー	令和2年10月5日、12日、19日		15名
NPO法人会計セミナー	令和2年12月5日		6名



NPO法人会計セミナー



NPO設立準備セミナー

- 豊島区主催、当団体企画・運営で、開催を予定していた「ZOOM入門セミナー」「地域活動体験ツアー」については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、本年度も実施せず、令和3年度以降に開催を検討することとなった。

② 生涯学習事業（みらい館大明との協働事業）

- みらい館大明にて、下記の生涯学習プログラムの企画・運営を行なった。

男の料理教室	毎月第2水曜日	(NPO法人ささえ手)	新型コロナウイルスのため 一年間休止
庭講座	毎月第4日曜日	(634 デザイン)	各回約10名
おきがるマジック講座	毎月第4日曜日	(ワンダー・プロデュース)	各回約8名
カリグラフィー講座	隔月金曜日	(立教セカンドステージ大学卒)	各回約12名

- みらい館大明は、令和2年3月から5月末まで、新型コロナウイルスにより閉館したため、その間、当団体が運営する講座も休止となった。令和2年6月以降、男の料理講座を除いて講座を再開した。

③ その他セミナー

- ・ 練馬区、大正大学などからの依頼を受け、NPO 法人設立や、地域活動への参画促進のためのセミナーで講師を担当した。

8/29	練馬区協働推進課	スタートアップセミナー
10/12	大正大学	豊島区の都市観光の魅力とは
12/18	練馬区協働推進課	ステップアップセミナー

- ・ 令和2年度は新型コロナウイルスの影響を受け、セミナー自体が減少したため、例年に比較して実施件数が大幅に減少した。

4) 社会貢献活動団体への事務所の活用による支援事業

① 事務所の利用

- ・ 令和2年4月1日に協働事務所の開設を行った。
- ・ 協働事務所は、「みんなのえんがわ池袋」の奥の事務スペースとし、NPO 法人イー・エルダーが事務所の活用を開始した。

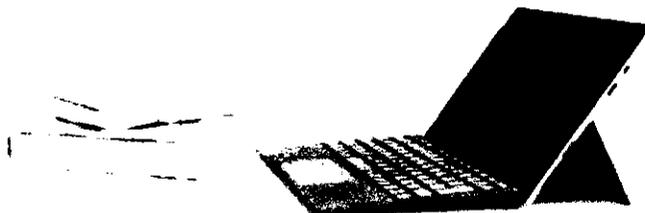
② 協働事務所を活用した事務局支援事業

■ 令和2年度の事務局業務

- ・ 豊島区居住支援協議会（豊島区からの受託事業）
- ・ NPO 法人竹岡からこんにちは事務局
- ・ としま情熱基金事務局

■ 令和2年度の事務局支援

- ・ NPO 法人としまユネスコ協会
- ・ NPO 法人キャリア・インプルーブ
- ・ NPO 法人「豊島の記憶」をつなぐ会
- ・ NPO 法人街ごとリノベ開発機構
- ・ NPO 法人未来



5) 地域サロン「みんなのえんがわ池袋」の運営

① えんがわカフェ

- 令和2年度は、えんがわの近隣に在住するボランティアの人数が安定し、子どもの英語教室で貸し出しを行った木曜日以外は、ほぼ毎日午前11時より17時までカフェの営業を継続することができた。
- 近隣在住スタッフがいることによって、知り合いの方が立ち寄ってくれるなどの、近隣在住者の利用が増えリピーターも増加した。

② 地域活動団体への施設の貸し出し

- 昨年度まで、株式会社キュリアスが運営を行っていた子ども英会話教室が、コロナ禍により休止となったため、令和3年1月より、自主事業として再開した。当初、2クラス開設の予定だったが、好評により、3クラスでスタートした。

[Redacted]		
Kid's English	キッズ英会話	毎週木曜日 16:00~19:00

- レンタル会議室予約サイトの「スペイシー」と、直接予約で、令和2年度は約10件のカフェスペースの貸し出しを行った。

③ 地域活動プロモーション支援事業

- 令和2年度は、各種協働団体プロモーションボックスのリニューアルを行い、ボランティアスタッフからの紹介などにより、稼働の維持に努めた。イケパスのプロモーションスペース、NPO 法人竹岡からこんにはのプロモーションスペースとしても活用した。

④ フリーマーケット「えんがわ市&リサイクルフリーマーケット」

- えんがわ市&リサイクルフリーマーケットは、新型コロナウイルスの影響で11月、12月、3月の3回の開催にとどまった。
- 令和2年度は、東京豊島東ロータリークラブ、日本ファーバーリサイクル連帯協議会との連携事業で、古着回収による、パキスタンの小学生学習支援活動に協力した。
- 12月には、株式会社Meta Anchor COMOLY 事業部、SUPLIFE が会場で活動のPRをおこない、3月には日本モルック協会認定 sakuran333 が、フリーマーケット会場でモルックのデモンストレーションを実施するなど、地域活動の場としての活用も広げた。

⑤ 東日本大震災復興支援活動

- 例年継続してきた、東日本大震災復興支援活動を、今年はコロナの影響を考慮して、ZOOMで被災地を結んだトークショーを、YouTube「えんチャンネル」でLIVE配信した。令和3年は、東日本大震災からちょうど10年目だったが、この10年間の活動の振り返りと、これからの取り組みをテーマとした。

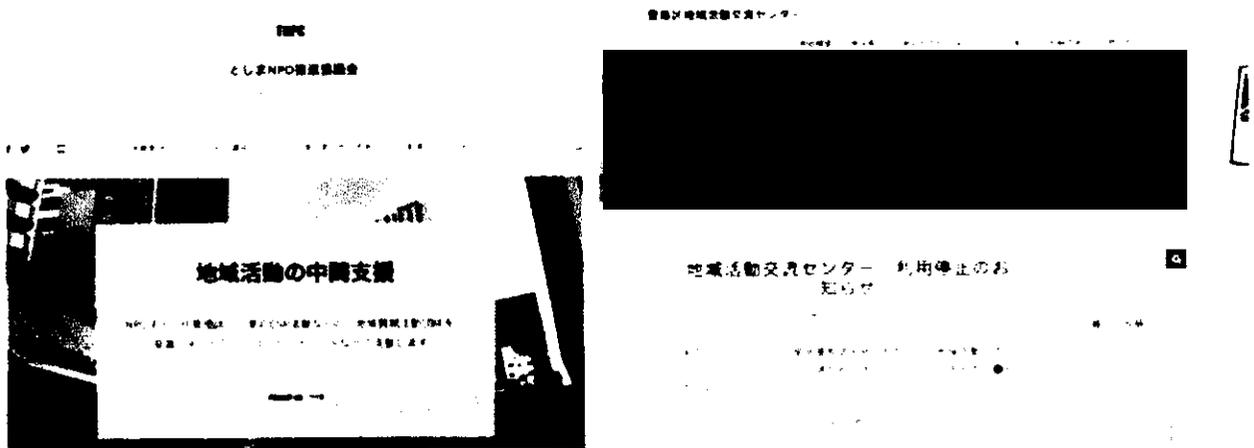
6) 広報活動

① SNS の活用による情報発信

- 令和2年度は、「東京都女性・若者・シニア創業サポート」のセミナー告知に合わせて、フェイスブックページを開設し情報発信を行った。特に今回は Facebook 広告を活用しこれまで当団体のことを全く知らない個人に対してアプローチを強化した。

② ホームページの運営

- 当団体の基本的な情報発信ツールとして、としま NPO 推進協議会、みんなのえんがわ池袋、地域活動交流センター、としま情熱基金の4つのホームページを運用した。
- 地域活動交流センターやとしま NPO 推進協議会の HP の暗号化を図るために SSL 化を実施した。
- としま NPO 推進協議会、みんなのえんがわ池袋、としま情熱基金のホームページでは、それぞれ Twitter、Facebook Page とのリンクを多用し、対象者や目的に応じた情報発信を実施した。また、と N 協については新たに Instagram にページを開設し、対象者別に SNS で情報を発信する体制を整えた。



③ YouTube チャンネル「えんチャンネル」を開設し情報発信力の強化

- 地域で活動する NPO 法人や団体、個人を対象に情報発信力の強化を支援するため、7月8日にいち早く YouTube で「えんチャンネル」を開設し、運営をスタートさせた。「えんチャンネル」はそれぞれの団体が個別に情報発信を行うのではなく、地域活動の動画配信のためのプラットフォームを形成して登録者や視聴回数の増加を目指した。

■チャンネル開設以来の視聴データ

年間視聴回数	20,504 回
総再生時間	1,151 時間
チャンネル登録者数	199 人

④ プレスリリースの発行

- 「定期総会」「社会貢献活動見本市」などのイベントの開催時にプレスリリースを発行。としまテレビ、豊島新聞、創発としまなどの地元メディアのほか、週刊ビル経営などの専門誌にもパブリシティが掲載された。

⑤ 会報誌の発行

- ・ 10月に、当団体会報誌、「とN協NEWS」を発行し、会員、関連団体などに対して約300部を発送した。
- ・ 年3回発行を目指したが、1回に止まった。

7) 映像制作・配信事業

「みんなのえんがわ池袋」のスタジオ化、えんチャンネルの開設とともに、映像制作・配信事業をスタートさせた。自団体のイベントやセミナーの動画配信以外に、他団体、企業の映像制作、動画のライブ配信業務などを受託した。

① 映像制作

- ・ 合同会社EISEIの人材募集用パンフレット制作及びパンフレットと連動した動画を制作
- ・ 東京商工会議所としま支部「としまビジネスプランアワード」動画制作
- ・ 東京商工会議所としま支部「としまイノベーションプランコンテスト」動画制作



② オンライン配信

- ・ としまソーシャルビジネス支援ネットワーク「オンラインセミナー」
- ・ 一般社団法人あうるへるすの会「オンラインイベント」×5回
- ・ 一般社団法人マイインフォームドコンセント「オンラインシンポジウム」「オンライン会議」
- ・ みらい館大明「たいめい国際映画祭 表彰式」LIVE配信

③ その他の動画配信

- ・ 居住支援協議会臨時総会オンライン会議
- ・ 東京都女性・若者・シニア創業支援セミナー
- ・ 第14回、第15回社会貢献活動web見本市
- ・ NPO法人設立準備セミナー
- ・ NPO法人会計セミナー

8) 事務局体制の強化

- ・ 年度途中から事務局長1名体制から「事務局長+事務局マネージャー」の2名体制で事務局組織の強化を図った。

2.事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係わる事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費金額(千円)
社会貢献活動団体の中間支援事業	社会貢献活動見本市 昨年度実施できなかった、第14回を、豊島区区民センターより、YouTubeライブ配信で開催。第15回を、撮影と表彰に分け、動画配信で開催した。	第14回 8/22 第15回 2/27 3/28	豊島区区民センター 豊島区庁舎1階センタースクエア	各20	豊島区内で活動する地域貢献活動団体および一般市民不特定多数	455
	としま情熱基金事務局 昨年度実施する予定だった令和元年度の「としまの街をステキにする提案」の審査&表彰式を令和2年6月に実施した。	通年	事務所	5	豊島区内で活動する地域貢献活動団体	-
	としま社会貢献活動大賞 令和元年度の表彰式を、コロナのため本年度に繰り下げて実施。また、令和2年度(第2回)を、3月の第15回社会貢献活動web見本市と同時開催した。	通年	事務所	12	豊島区内で活動する地域貢献活動団体	90
	豊島区地域活動交流センター 豊島区地域活動交流センターの総合受付業務及び相談員業務を実施した。	通年	豊島区地域活動交流センター	10	一般市民不特定多数	3,840
	区民ひろばNPO法人化支援事業 区民ひろば駒込と南大塚の運営協議会をNPO法人化するための支援を実施した。	通年	区民ひろば駒込、区民ひろば南大塚、事務所	4	豊島区内で活動する地域貢献活動団体および一般市民不特定多数	347
	新型コロナアンケート 豊島区内のNPO法人、地域活動団体の新型コロナウイルスによる影響を把握するため、豊島区の受託事業として実施	4月~7月	事務所		豊島区内のNPO法人、地域活動団体	50
創業支援事業、活動継続サポート事業	東京都「女性・若者・シニア創業サポート事業」 東京都のアドバイザーとして、創業を目指す方向けオンラインセミナーと支援を実施するとともに、本融資制度を受けた方へのハンズオン支援を行なった。	通年	みんなのえんがわ池袋	8	これから都内で創業を目指す女性・若者・シニアおよび本制度で創業した方 約150名	4,680
	としまソーシャルビジネス支援ネットワーク 豊島区内でソーシャルビジネスの設立や拡充を目指す団体を対象として、ソーシャルビジネスセミナーを開催した。	通年	日本政策金融公庫会議室	1	これから創業を目指す方 約10名	100
	としまイノベーションプランコンテスト [] が、副審査員長として参加	通年	東京商工会議所豊島支部	2	これから創業を目指す方	50
セミナー・講座企画運営事業	NPO法人設立準備セミナー NPO法人設立を目指す不特定多数の人を対象にリモートで開催。法人設立時の申請書類作成習得を中心に講義を行っ	10月(全3回)	みんなのえんがわ池袋	12	豊島区内でNPO法人の設立を目指す人12名	60

	た。					
	NPO 法人会計セミナー 主に NPO 法人の経理処理、制度の改定ポイントをリモートで解説。講師は税理士等の専門家を招聘。	12月	みんなのえんがわ池袋	6	豊島区内で NPO 法人を運営している方、設立を目指す方 6名	55
	生涯学習事業 みらい館大明の生涯学習講座の企画・運営を実施。庭入門講座、カリグラフィー講座、マジック講座の運営に参画。	通年	みらい館大明	2	一般市民不特定多数	97
	その他セミナー 練馬区協働推進課主催セミナー、大正大学セミナーなどに参加	通年	練馬区他	2	一般市民不特定多数	50
協働事務所の活用と事務局支援事業	4月1日より、NPO 法人イーエルダーとの協働事務所をオープン。協働事務所を活用して、他団体の事務局支援業務を実施	通年	事務所	2	地元 NPO 法人など、9 団体	2,500
地域サロン「みんなのえんがわ池袋」の運営	・地域サロン「えんがわカフェ」の運営 ・英語教室、ワークショップ、撮影などへのサロンの貸し出し（スペースレンタル） ・プロモーションボックスの貸し出し ・撮影・配信スタジオとしての活用・貸し出し	通年	みんなのえんがわ池袋	10	一般市民不特定多数	4,000
広報活動（情報発信）事業	・としま NPO 推進協議会、みんなのえんがわ池袋、地域活動交流センターのホームページを管理・更新 ・としま NPO 推進協議会、みんなのえんがわ池袋の Facebook Page、Twitter、Instagram を運営 ・会報誌「と N 協 NEWS」の発行 ・YouTube チャンネル「えんチャンネル」を開設・運営 ・イベントの際、ニュースリリースを発行し、豊島新聞、豊島の選択、としまテレビ、ビル経営などにパブリシティを掲載。	通年	事務所	10	一般市民不特定多数	100
映像制作・配信事業	みんなのえんがわ池袋を活用し、映像制作・配信事業に取り組み、他団体からの映像制作・配信事業を受託した。	通年	みんなのえんがわ池袋他	5	区内地域活動団体及び不特定多数	1,314

活動計算書

【税込】(単位:円)

特定非営利活動法人としまNPO推進協議会

自 令和2年 4月 1日 至 令和3年 3月31日

【経常収益】

【受取会費】

正会員受取会費	215,800	
賛助会員受取会費	220,000	435,800

【受取寄付金】

受取寄付金		139,562
-------	--	---------

【受取助成金等】

受取補助金		2,433,500
-------	--	-----------

【事業収益】

自主事業収益	5,577,599	
受託事業収益	11,694,501	17,272,100

【その他収益】

受取 利息	1,541	
雑 収 益	7,650	9,191

経常収益 計

20,290,153

【経常費用】

【事業費】

(人件費)

人件費計	0	
------	---	--

(その他経費)

売上 原価	502,453	
業務委託費	5,148,000	
諸 謝 金	9,641,442	
印刷製本費(事業)	186,360	
会 議 費(事業)	438,922	
旅費交通費(事業)	61,195	
通信運搬費(事業)	461,785	
消耗品 費(事業)	797,295	
修 繕 費(事業)	24,300	
水道光熱費(事業)	86,776	
地代 家賃(事業)	1,224,000	
賃 借 料(事業)	26,900	
減価償却費(事業)	107,762	
保 険 料(事業)	2,000	
諸 会 費(事業)	133,904	
租税 公課(事業)	13,700	
研 修 費	4,500	
支払手数料(事業)	11,560	
支払助成金	100	
支払寄付金	342,000	
雑 費(事業)	56,536	
その他経費計	19,271,490	

事業費 計

19,271,490

【管理費】

(人件費)

給料 手当	30,000
通 勤 費	31,620
福利厚生費	5,688
人件費計	<u>67,308</u>

(その他経費)

印刷製本費	3,930
会 議 費	64,227
旅費交通費	8,760
通信運搬費	74,926
消耗品 費	17,916
修 繕 費	8,071
水道光熱費	40,294
広告宣伝費	13,893
接待交際費	43,500
新聞図書費	10,000
諸 会 費	8,000
租税 公課	70,800
支払手数料	300
その他経費計	<u>364,617</u>

管理費 計

経常費用 計

当期経常増減額

431,925

19,703,415

586,738

【経常外収益】

経常外収益 計

0

【経常外費用】

経常外費用 計

0

税引前当期正味財産増減額

586,738

当期正味財産増減額

586,738

前期繰越正味財産額

9,611,052

次期繰越正味財産額

10,197,790

※受取補助金は、新型コロナ対策の持続化給付金、家賃支援給付金など

貸借対照表

特定非営利活動法人としまNPO推進協議会
全事業所

[税込] (単位: 円)
2021年 3月31日 現在

《資産の部》			
【流動資産】			
(現金・預金)			
小口 現金	32,463		
当座 預金	980,350		
普通 預金	5,944,988		
定期 預金	1,020,062		
出資証券	60,000		
現金・預金 計	8,037,863		
(売上債権)			
未 収 金	6,067,904		
売上債権 計	6,067,904		
(その他流動資産)			
前払 費用	37,108		
その他流動資産 計	37,108		
流動資産合計		14,142,875	
【固定資産】			
(有形固定資産)			
什器 備品	98,800		
有形固定資産 計	98,800		
(無形固定資産)			
ソフトウェア	22,000		
無形固定資産 計	22,000		
(投資その他の資産)			
敷 金	225,000		
投資その他の資産 計	225,000		
固定資産合計		345,800	
資産合計			14,488,675
《負債の部》			
【流動負債】			
未 払 金	4,175,325		
前 受 金	40,000		
預 り 金	75,560		
流動負債合計		4,290,885	
負債合計			4,290,885
《正味財産の部》			
前期繰越正味財産		9,611,052	
当期正味財産増減額		586,738	
正味財産合計		10,197,790	
負債及び正味財産合計			14,488,675

財 産 目 録

特定非営利活動法人としまNPO推進協議会
全事業所

【税込】(単位：円)
令和3年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

小口 現金	32,463
えんがわ運営	(32,463)
当座 預金	980,350
会費・ゆうちょ	(798,550)
その他補助	(181,800)
普通 預金	5,944,988
ゆうちょ銀行・本体	(1,562,000)
ゆうちょ銀行・えんがわ	(122,465)
東京三協信用金庫・池袋支店	(19,011)
西武信用金庫・池袋支店	(76,997)
三菱東京UFJ銀行・池袋西口支店	(3,469,046)
東京信用金庫・要町支店	(755,469)
その他補助	(△ 60,000)
定期 預金	1,020,062
西武信用金庫・池袋支店	(730,017)
東京信用金庫・本店営業部	(30,012)
東京信用金庫・要町支店	(30,024)
東京三協信用金庫・池袋支店	(230,009)
出資証券	60,000
西武信用金庫	(60,000)
現金・預金 計	8,037,863

(売上債権)

未 収 金	6,067,904
売上債権 計	6,067,904

(その他流動資産)

前払 費用	37,108
その他流動資産 計	37,108

流動資産合計

14,142,875

【固定資産】

(有形固定資産)

什器 備品	98,800
有形固定資産 計	98,800

(無形固定資産)

ソフトウェア	22,000
無形固定資産 計	22,000

(投資その他の資産)

敷 金	225,000
投資その他の資産 計	225,000

固定資産合計

345,800

資産合計

14,488,675

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金	4,175,325
前 受 金	40,000
預 り 金	75,560
流動負債合計	4,290,885

負債合計

4,290,885

正味財産

10,197,790

令和2年度 年間役員名簿

令和2年4月1日から 令和3年3月31日まで

特定非営利活動法人としまNPO推進協議会

1 確認事項 (法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。)

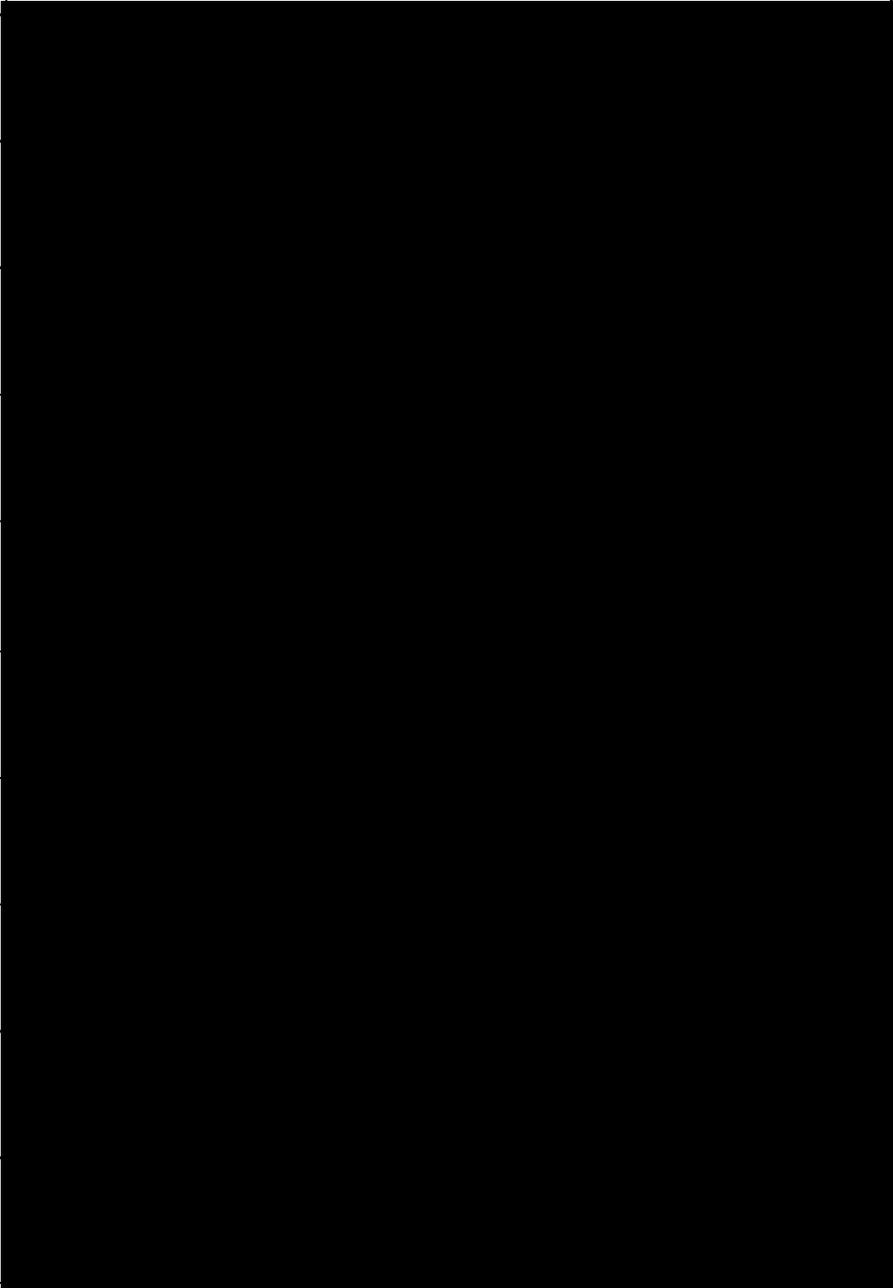
- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。(法第20条関係)
- 各役員について、親族の規定に違反していません。(法第21条関係)

役名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
理事	柳田 好史		R2年4月1日 ～R3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	藤井 亘		R2年4月1日 ～R3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	猪瀬 典夫		R2年4月1日 ～R3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	森 良		R2年4月1日 ～R3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	小松 聡		R2年4月1日 ～R3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	紫垣 敬子		R2年4月1日 ～R3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	干台 佳代子		R2年4月1日 ～R3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	小林 宏幸		R2年4月1日 ～R3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
理事	宮本 諭		R2年4月1日 ～R3年3月31日	年 月 日 ～ 年 月 日

理事	本多 絵理子		R2年4月1日 ~R3年3月31日	年 月 日 ~ 年 月 日
理事	茂木 康子		R2年4月1日 ~R3年3月31日	年 月 日 ~ 年 月 日
監事	石森 宏		R2年4月1日 ~R3年3月31日	年 月 日 ~ 年 月 日
監事	門脇 雅人		R2年4月1日 ~R3年3月31日	年 月 日 ~ 年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人としまNPO推進協議会

	氏 名	住 所 又 は 居 所
1	柳田 好史	
2	藤井 亘	
3	猪瀬 典夫	
4	森 良	
5	小松 聡	
6	紫垣 敬子	
7	千台 佳代子	
8	小林 宏幸	
9	宮本 諭	
10	本多 絵理子	